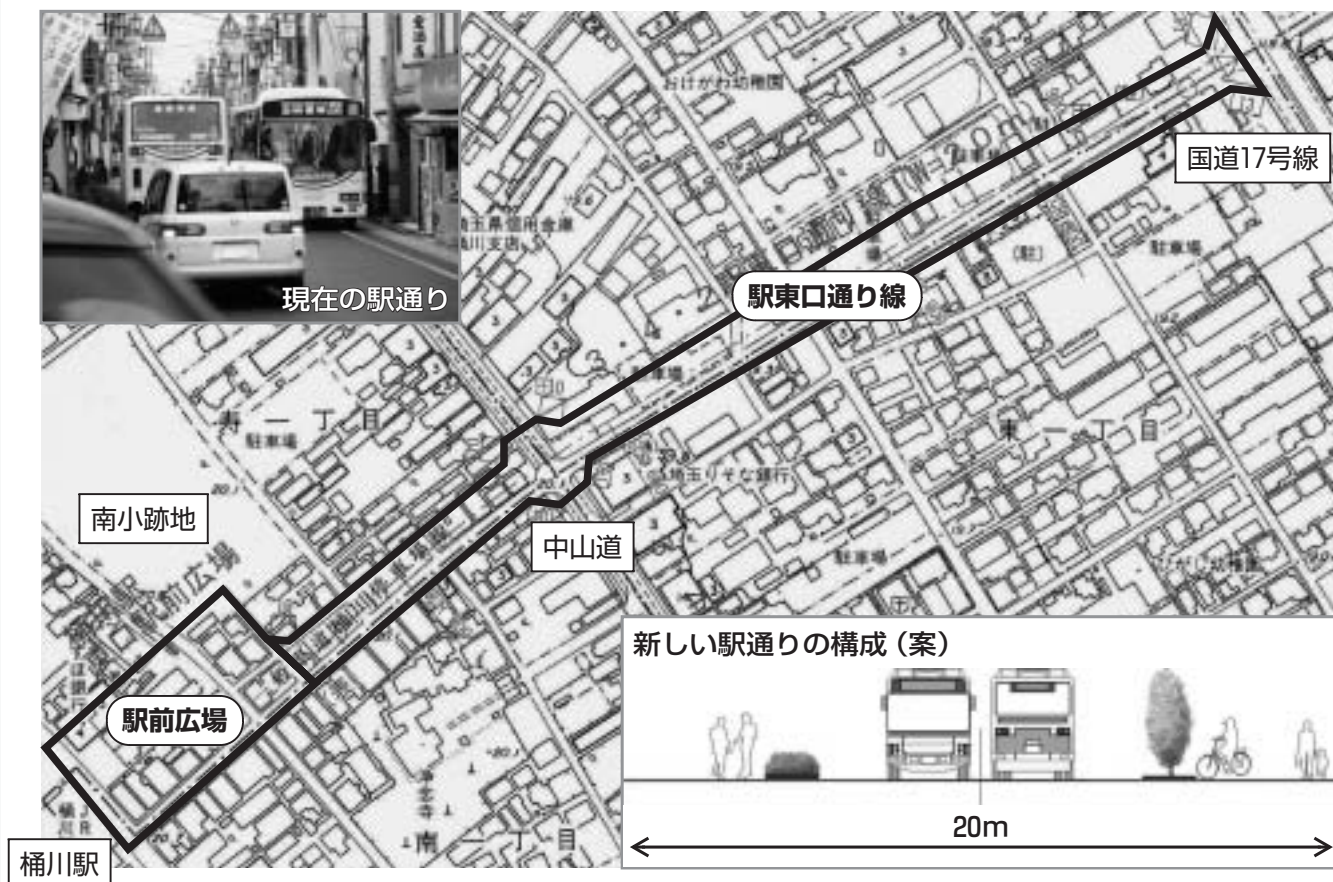


駅東口の整備促進に向けて

～安全で便利な駅東口を目指します～



現在の駅東口は、駅通り（駅東口通り線）の幅員が狭く、特に通勤・通学の時間帯は、歩行者や一般車両などで大変混雑している状態となっています。

駅東口周辺の整備に関しては、長年にわたり検討が重ねられてきましたが、平成22年からは、駅東口周辺地区にお住まいの方々を中心とした懇談会などでご意見を伺いながら、地域の根幹的な都市基盤施設である駅前広場や駅通りから、駅東口周辺地区を段階的に整備していくこととする「整備の基本的な考え方」を定め、関連する都市計画を平成25年3月に変更しました。

今後は、まず駅前広場および駅通りの整備事業化に向け、市民の皆さんのご理解をいただきながら、駅通りの管理・整備を担う県と協力し、整備に該当する用地の測量業務や、駅前広場などのレイアウトを決定するための設計業務などを行うほか、並行して地域全体のまちづくりについての検討も行っています。

整備の概要について

①駅前広場を整備します

交通結節点としての機能確立するため、約5,600㎡の駅前広場を整備します。駅前広場にはバス・タクシーの乗降スペースや、高齢者等の乗降を優先するスペースなどを確保します。

②駅通り（駅東口通り線）を拡幅します

現在の幅員はおおむね7mですが、歩道と車道を分離して20mに拡幅整備し、歩行者などの安全を確保します。また、電線類の無電柱化や道路の緑化など、景観についても今後検討していきます。

詳しくは  駅東口整備推進課

安心安全な学習環境確保のため 小・中学校全校の耐震化完了

校舎の耐震化工事の状況（平成15・16年度 桶川東中学校）



▲工事前

▼工事中



▲工事完了

小・中学校施設耐震化工事のあゆみ

施工年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
施設名	桶川北小学校 (現・桶川小学校) 【校舎】	加納 小学校 【東校舎】	桶川西 小学校 【北校舎】		桶川東 中学校 【東校舎】	桶川西 小学校 【南校舎】	桶川西 中学校 【南校舎】	川田谷 小学校 【校舎】	桶川東 小学校 【南校舎】	桶川東 小学校 【北校舎】	加納 小学校 【体育館】	川田谷 小学校 【体育館】	加納 中学校 【体育館】	桶川東 中学校 【体育館】
		加納 小学校 【西校舎】				桶川東 中学校 【西校舎】	桶川 中学校 【校舎】	桶川西 中学校 【北校舎】	日出谷 小学校 【校舎】	桶川 小学校 【体育館(改築)】	桶川 中学校 【体育館】	桶川東 小学校 【体育館】	桶川西 中学校 【体育館】	桶川西 小学校 【体育館】
											加納 中学校 【西校舎】	加納 中学校 【東校舎】		

※「桶川市庁舎建設及び義務教育施設整備基金条例」施行（平成17年10月1日）

※耐震化率100%達成（平成24年度）

平成7年1月に発生した阪神淡路大震災により、わが国は甚大な被害をこうむり、多くの方の尊い人命や財産が奪われました。

これを教訓とし、市ではこうした自然災害から市民の生命や財産を守る立場から、いち早く小・中学校施設の耐震化を進めることにより、児童・生徒の安全を確保することを優先課題と位置づけ、積極的に事業を推進することとしました。

平成11年度に、桶川北小学校の校舎の耐震化工事を実施したのを皮切りに、計画的に校舎や体育館の耐震化工事を進めて参りました。

厳しい財政状況の中にあっても積極的に計画を押し進め、平成16年度には1年間で2施設の耐震化を実施しました。

さらに、計画的に短期間に耐震化を進めるため、平成17年10月には、「桶川市庁舎建設基金条例」を「桶川市庁舎建設及び義務教育施設整備基金条例」に改正し、耐震化事業の

財源を確保しました。

その後も引続き事業の推進に努め、国の補助制度を効果的に活用し、事業を前倒しで実施するなどして、平成21年度、22年度には年に3施設と積極的に事業を展開し、結果として東日本大震災での被害を免れることができました。

その後の、平成24年度の桶川西小学校と桶川東中学校の体育館の耐震化工事の完了により、近隣市よりも早く桶川市の小・中学校全校の耐震化を完了し、児童・生徒に安心安全な学習環境を確保しました。

詳しくは **教育総務課**

体育館の耐震化工事の状況（平成24年度 桶川東中学校）



▲工事前

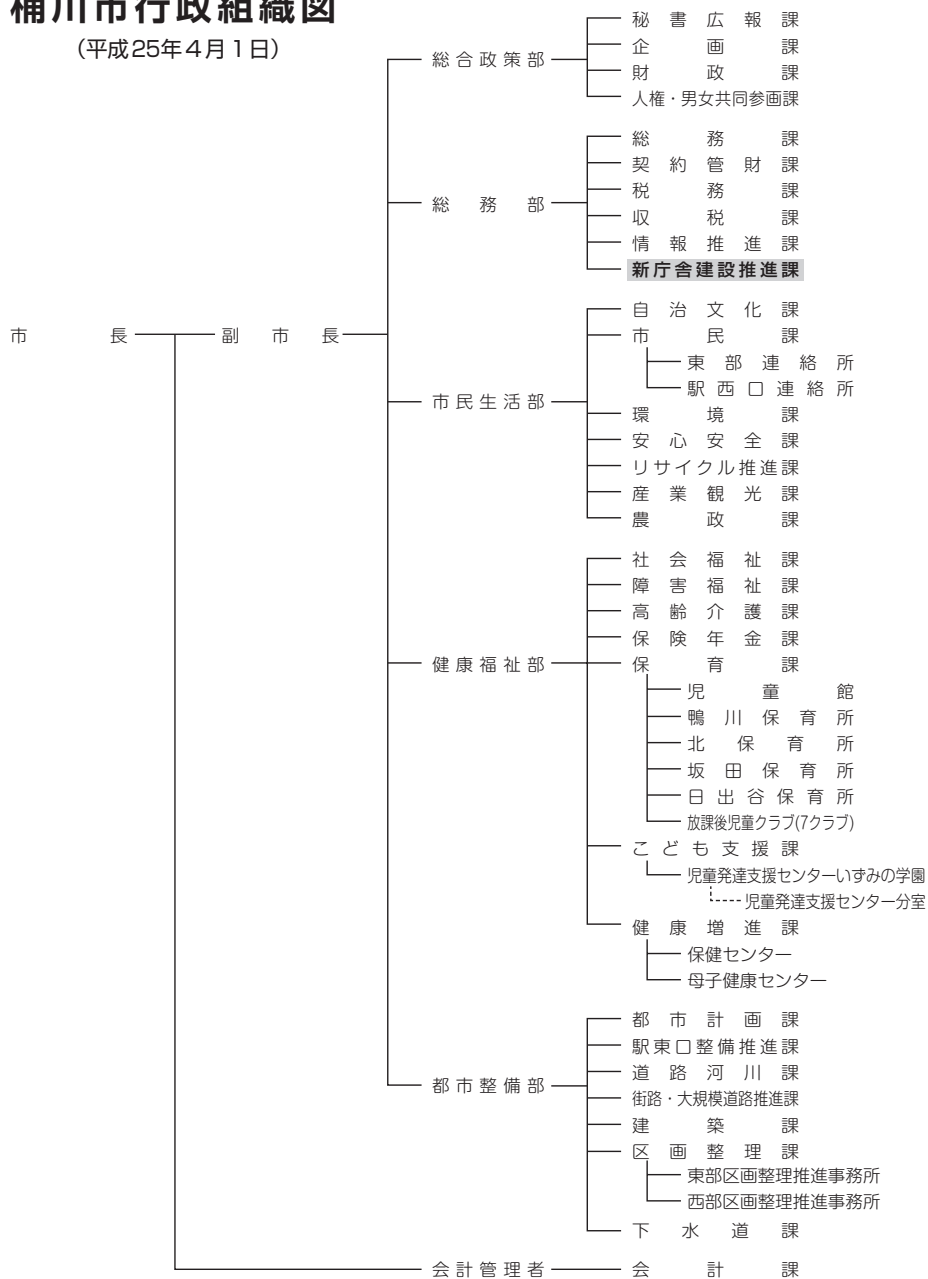


▲工事完了

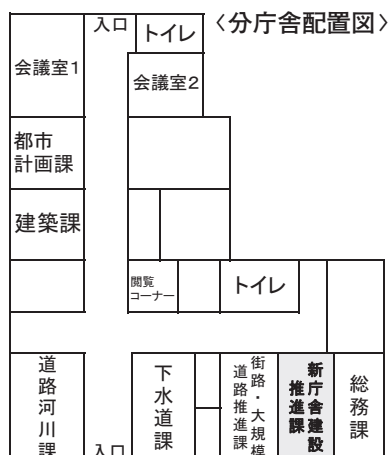
市の行政組織の一部が変わります

桶川市行政組織図

(平成25年4月1日)



※市議会、教育委員会、行政委員会については、変更ありません



市役所分庁舎
住所…上日出谷937-1
電話…(786) 3211

市では、4月1日から組織の一部を次のとおり一部改めます。

■改正の内容(太字は新設)

○総務部

「契約管財課」を「契約管財課」と「新庁舎建設推進課」に分割する。

これにより組織体系は、6部36課(市長部局…5部32課、教育委員会…1部4課)となり、これまでの6部35課(市長部局…5部31課、教育委員会…1部4課)から、1課が増となります。

市では、4月1日から組織の一部を次のとおり一部改めます。

埼玉県から市へ

窓口変更のお知らせ

お知らせ内容	『簡易専用水道等』に関する指導監督などの窓口が変わりました
概要	4月1日から『簡易専用水道等』に関する指導監督などの窓口が埼玉県（保健所）から市役所環境課に変わりました。
問合せ	環境課（本庁南庁舎2階）☎786-3211（代表）または、市ホームページで『簡易専用水道』と検索してください。

お知らせ内容	『社会福祉法人の設立認可』などの事務が埼玉県から市に権限移譲されました
概要	4月1日から社会福祉法に基づく社会福祉法人の設立等に関する手続き（定款の認可・定款変更の認可、定款変更の届出、解散の届出、事業概要等（現況報告書）の届出等）及び社会福祉法人の指導監査等に関する事務は、市役所社会福祉課が窓口となります。
問合せ	社会福祉課（本庁北庁舎1階）☎786-3211（代表）または、市ホームページで『社会福祉法人』と検索してください。

お知らせ内容	『育成医療』の申請窓口が変わりました
概要	4月1日から育成医療の申請受付・支給認定が埼玉県（保健所）から市役所こども支援課に変わりました。 育成医療は、身体に障害のある児童またはそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童（18歳未満）で、確実な治療効果が期待できる方が指定医療機関において医療を受ける場合に給付が受けられる制度です。
問合せ	こども支援課（本庁北庁舎1階）☎786-3211（代表）または、市ホームページで『育成医療』と検索してください。

お知らせ内容	『未熟児養育医療』の申請窓口が変わりました
概要	4月1日から未熟児養育医療の申請窓口が埼玉県（保健所）から市役所健康増進課に変わりました。 対 象 者：出生体重が2,000g以下、あるいは発育が未熟な状態で生まれ、入院治療が必要な0歳のお子さん 補助内容：保険適用分の医療費・食事代などの一部（オムツ、リネン代は対象外） ただし、平成25年3月31日までに生まれたお子さんの申請窓口は、県（保健所）になります。
問合せ	健康増進課（保健センター内）☎786-1855または、市ホームページで『未熟児養育医療』と検索してください。

「市内さくらマップ」～身近なさくらを見に出かけてみませんか?～



【普門寺しだれ桜】
《ところ》川田谷6663
普門寺のしだれ桜は、エドヒガンザクラの変種でイトザクラとも呼ばれています。高さ11.5m、推定樹齢約180年とされるこの桜は、毎年3月下旬ごろ枝垂れた枝に小振りで可憐な花を無数に咲かせます。

市内のあちこちでさくらが咲く季節になりました。
身近なさくらを楽しみませんか?

一部の開花情報は、市ホームページでお知らせしています。

問合せ■産業観光課または、観光協会 ☎776-8590
HP: //www.okekan.com/



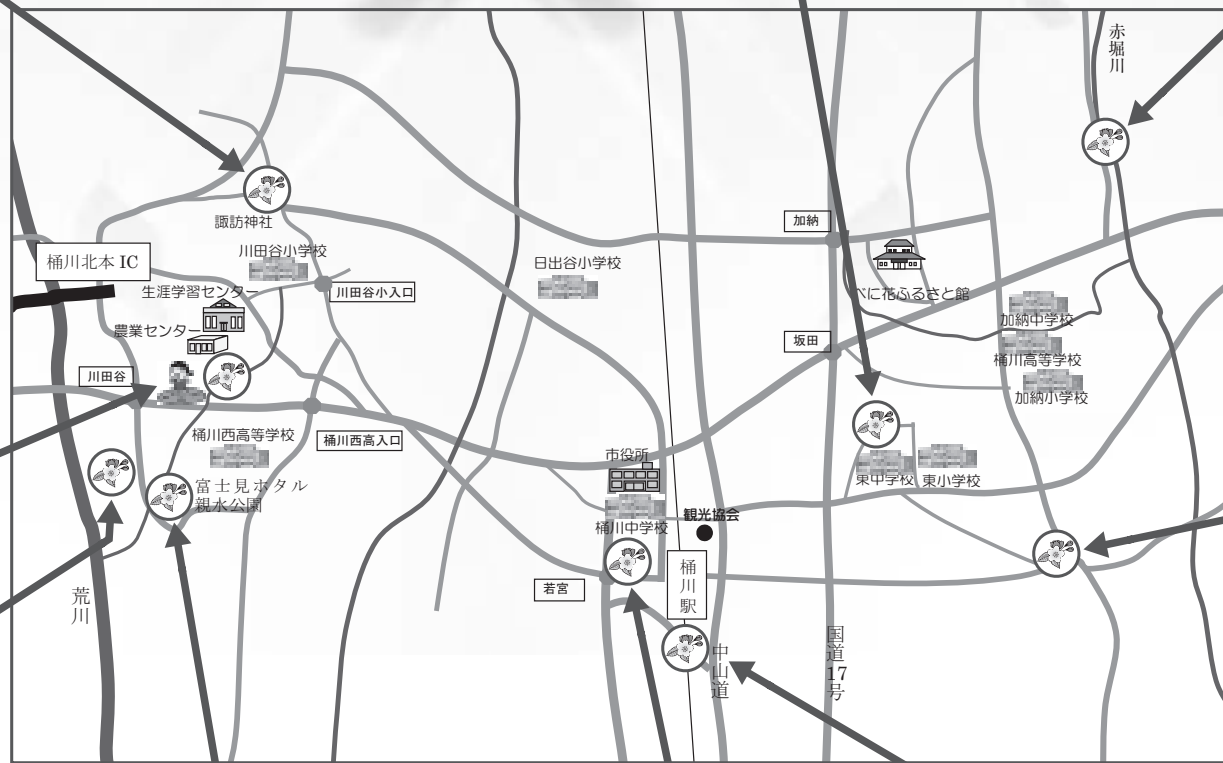
【勤労青少年ホーム】《ところ》末広3-19-8
東中学校に隣接する勤労青少年ホーム正面入口脇にある八重桜が、毎年4月中旬ごろに満開になります。



【篠津の桜堤】《ところ》赤堀2-49先
桶川市東部に位置する赤堀川は、約1kmにわたり、4月上旬ごろ満開の桜（ソメイヨシノ82本）が堤を彩ります。
※「篠津さくらまつり」が開催されます。
4月6日(土)、7日(日)午前9時～午後3時



【城山公園】
《ところ》川田谷2839-11
3月下旬ごろから、桜(270本以上)が約10.3ヘクタールの園内を彩ります。開花の時期には、ピクニック広場などで花見を楽しめます。
なお、3月29日(金)～4月13日(土)の午後10時まで夜間開放を実施しています。



【明星院】
《ところ》倉田150
境内には、桜(ソメイヨシノ10本程度)が咲きます。明星院は、真言宗智山派の寺院で、古文書等の文化財でも知られています。



【児童発達支援センターいずみの学園】
《ところ》川田谷1991-1
泉福寺の近くに位置する施設で、3月下旬ごろから約20本程度の桜が咲き始めます。隣接するサイクリングロードから眺めると絶景です。
※学園敷地内は、立入禁止です。



【富士見ホテル親水公園】
《ところ》川田谷1767-1
3月下旬ごろから18本の桜が咲きます。



【駅西口公園】《ところ》若宮1-5
市民ホールに隣接する公園で、遊具や心を癒してくれる滝もあり、桜(ソメイヨシノ20本)が咲くと多くの人たちが花見を楽しむことができます。



【駅前子育て支援センター】
《ところ》南1-1-14
駅の上りホーム先頭からも眺めることができる桜です。子育て支援センターは、子育てに関する総合窓口です。お子さんと一緒にサロン室からお花見を楽しむこともできます。